学校番号	1006

令和８年度　国際教養科

教科	国際教養	科目	母語Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	自主教材、視聴覚教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

母語の授業は、みなさんの日本語力を上げるためにもとても重要な授業です。また、それぞれの母文化に触れられる大切な時間です。
母語Ⅱでは、母語Ⅰで学習した内容をもとに、さらに母語言語の能力を幅広くのばす授業です。バイリンガル、トリリンガルになることをめざして、しっかり学習してください。

2　学習の到達目標

A 応用的な母国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる応用的技能を身につけられるようになる。
b　母国語で応用的な表現をすること、伝え合うことができるようになる。
c　主体的、自律的に応用的な母国語を用いてコミュニケーションを図ることができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・応用的な母国語の音声や語彙、表現、文法、 言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、 読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる応用的技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、母国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して基礎的な表現をしたり伝え合ったりしている。	・母国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に応用的な母国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	母語能力の確認	・「読む・書く・話す・聞く」の活動 ・自分の考えを表現する	a: 応用的な母国語を正しく学習し、理解する。 b:母国の文化や社会背景などを学習し、自分の考えや意見などを表現できる。 c:母国語を使用して、応用的なコミュニケーション、ディベートなどに取り組む。	学習プリント	学習プリント課題	パフォーマンス小テスト
	作品の購読	・母語で書かれた文章の読み方 ・作品を通じた出身国の文化の理解	a: 応用的な母国語を正しく学習し、理解する。 b:母国の文化や社会背景などを学習し、自分の考えや意見などを表現できる。 c:母国語を使用して、応用的なコミュニケーション、ディベートなどに取り組む。	学習プリント １学期期末考査	学習プリント課題 １学期期末考査	パフォーマンス小テスト
2学期	母語会話	・既習事項に基づく日常会話	a: 応用的な母国語を正しく学習し、理解する。 b:母国の文化や社会背景などを学習し、自分の考えや意見などを表現できる。 c:母国語を使用して、応用的なコミュニケーション、ディベートなどに取り組む。	学習プリント	学習プリント課題	パフォーマンス小テスト
	日本の紹介	・母語による日本の紹介 ・レポート作成(説明とアドバイス含む) ・プレゼン(方法のアドバイス含む	a: 応用的な母国語を正しく学習し、理解する。 b:母国の文化や社会背景などを学習し、自分の考えや意見などを表現できる。 c:母国語を使用して、応用的なコミュニケーション、ディベートなどに取り組む。	学習プリント ２学期期末考査	学習プリント課題 ２学期期末考査	パフォーマンス小テスト
3学期	母語による作文	・発表内容の検討 ・作文の表現方法	a: 応用的な母国語を正しく学習し、理解する。 b:母国の文化や社会背景などを学習し、自分の考えや意見などを表現できる。 c:母国語を使用して、応用的なコミュニケーション、ディベートなどに取り組む。	学習プリント 学年末考査	学習プリント課題 学年末考査	パフォーマンス小テスト

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度